

来場等に関する注意事項

【選手の入退場について】

- * 入場管理シートは、各自が1枚準備し、出場する種目名を記入してください。
- * 競技場へは、自分が出場する競技開始時刻2時間前から入場できます。
- * 競技場南ゲートで受付を行います。入場管理シートに検印を受け、入場してください。途中で入退場するときは、入場管理シートを見せて再入場してください。
- * 競技終了後、すみやかに競技場から退場してください。

【引率者・マネージャー・保護者について】

- * 入場はメインスタンドのみとします。スタンド西側の外階段を利用し、入退場してください。チェックシートの提出や検温の必要はありません。スタンドからグラウンドへ降りることはできません。

【審判・役員について】

- * 審判証もしくは受付時にお渡しするリストバンドを提示して入退場してください。

【待機場所について】

- * 団体等の待機場所は以下のとおりです。
この大会ではレクリエーション広場は使用できません。北陸上競技場の外周のみ許可します。
場所の指定は行いませんので、各団体で譲り合って使用してください。上記以外の瑞穂公園内の他の場所、特に野球場の軒下・地下駐車場等にシート・テント等を利用して待機場所として使用しないでください。

競技注意事項

- 1 本大会は2023年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会要項・競技注意事項によって実施します。
- 2 アスリートビブスについて
 - (1) 本年度の登録番号をユニフォームの胸、背に確実につけてください。
 - (2) トラック競技に種目に出場する競技者には、写真判定用の腰ナンバー標識を配付します。ランニングパンツの右横やや後方（逆走の場合は左腰やや後方）に、そのままの大きさを明確に数字が読めるようにつけてください。
 - (3) 腰ナンバー標識はフィニッシュ後、直ちに係（フィニッシュ前方スタンド側）に返却してください。
- 3 ウォーミングアップについて
 - ・ 本大会では、レクリエーション広場は使用できません。
 - ・ 地下駐車場・野球場軒下でのウォーミングアップは禁止です（特に雨天時）。
 - ・ 自分が出場する競技時刻2時間前から競技準備中や競技実施中も準備や競技進行に支障がない範囲で競技場のコース使用を認めます。競技役員の指示に従って安全に配慮して行ってください。
 - ・ 競技場では、持込の牽引用チューブやミニハードル等の使用は禁止します。
 - ・ 使用した競技用の器具（スターティングブロックなど）は練習終了後、元の位置に戻してください。

4 招集について

- (1) 招集所は200mスタート付近倉庫前に招集所に設けます。すべての種目の招集をこの場所で行います。
- (2) 招集の受付は本人が行ってください。時間に遅れたものは棄権とみなして出場を認めません。
- (3) 招集開始時刻及び招集完了時刻は、当該競技開始時刻を基準として、次のとおりとします。

	種 目	招集開始	招集完了
トラック競技	すべての種目	35分前	20分前

5 競技場への入退場について

- (1) 入退場は、南側ゲートのみとします。競技役員の指示に従ってください。

6 レーン順・試技順について

- (1) トラック競技のレーン順は、プログラムの数字で示します。
- (2) 欠場者のレーンは100mでは空けます。1500mについては競技役員の指示に従ってください。

7 表彰について

- (1) この大会では表彰・賞状はありません。

8 競技について

- ① すべての種目をタイムレースとします。
- ② この大会のスタートは競技規則TR16によって実施します。
- ③ すべて写真判定装置を使用します。
- ④ コンディションにより、100mについては逆走で実施する場合があります。該当種目の競技開始の約2時間前をめどに関係役員が協議をして、実施の有無を決定します。
逆走の場合、左手から順にレーン1とします。(TR17.1)
- ⑤ 短距離競走では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も割り当てられた曲走路のレーン(逆走の場合は割り当てられた直走路)を走ってください。
- ⑥ 番組編成は申込記録上位から1組、下位を2組以降とすることを原則とします。
- ⑦ 同タイムの着差は、1000分の1秒差までで判定します。
- ⑧ 競技者は、勝手に競技場所を離れることや競技規則TR6.3.2で禁止されたビデオ装置・ラジオ・CDプレイヤー、トランシーバーや携帯電話もしくはそれらに類似した機器を競技区域内で所持または使用することができません。
- ⑨ 不当な行為をした競技者には警告が与えられ、場合によっては当該競技から除外されます。警告は黄黒色(斜め半分形)のカード、除外は赤黒色(斜め半分形)のカードを示すことによって競技者に知らされます。

10 競技用器具について

競技に使用する器具は主催者が用意したものを使用しなければなりません。

11 競技用靴について (TR5参照)

スパイクの長さは9mm以内とします。スパイクは先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合するように作られていなければなりません。なお、スパイクの数は11本以内です。規定に合致しない靴は使用出来ませんのでご注意ください。使用した場合は失格となります。

※競技規則TR5 シューズに関するルールによって800m未満のトラック種目では20mm、

800m以上のトラック種目では靴底の厚さが25mmを超えるシューズは使用不可です。

※靴底の厚さが適正であるかわからない場合は、必ず招集所で申請し、靴底の厚さを計測してください。

13 瑞穂北陸上競技場の使用について

- (1) 今回の開門時刻は、午前8時00分とします。それ以前には立ち入らないでください。
場所取りは行わないでください。
- (2) 清掃・ゴミ処理は、各学校、各自で責任を持って行き、環境美化に努めてください。

ゴミ問題は深刻な状況です。各自「ゴミの持ち帰り」をお願いします。現在、競技会終了後の「清掃・ゴミ処理」は、一部の学校の部員の奉仕活動により行われていますが、その労力は多大なものとなっています。他人に迷惑をかけないよう互いに気を配り、自宅への持ち帰りにご協力ください。

14 一般的注意事項

- (1) 本大会はコンピュータを活用して競技会運営を行いますので、氏名・所属等の間違いがあれば本部に申し出てください。
- (2) 更衣室は更衣のみに使用し、荷物は置かないようにしてください。更衣後の荷物は各自で管理してください。
- (3) 貴重品類は、各自で保管してください。万一の事故があっても、責任は負いません。盗難には十分に注意してください。
- (4) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、医務室において処置が受られます。なお、応急処置後の治療は、本人負担とします。
* 本競技会の結果は、記録速報のほかりザルトが公表されます。結果には、順位・記録のほか選手の氏名・所属・学年を含みます。

◆選手の人権保護の観点から、保護者および本人の了解がない撮影を禁止します。

愛知陸協強化委員会医事部会が、競技者のコンディショニングと応急処置に当たっています。けがの治療だけでなく相談業務も受け付けていますので、積極的に医務室をご利用ください。なお、テーピング用のテープは利用者が持参してください。